

明治乳業争議団

発行 明治乳業争議団
 連絡先 〒272-0015
 千葉県市川市鬼高2-6-2
 TEL・FAX 047-332-5698
 E-mail:mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp
 http://ms-64.web.infoseek.co.jp/
 働くルールの確立で人間性の回復を！
 No. 0713号 (07年10月19日)

集会は、高裁判決が示した格差(差別)などの事実を明治乳業に認めさせ、長期争議の全面解決を迫ると同時に、次々と起こる製品事故などの不祥事をなくし、「食の安全」を守れと開かれたものです。オープニングの歌から始まり、杜前では伊藤東京地評副議長が主催者挨拶を、続いて岩田全労連副議長、坂口食健連事務局長、安達新婦人中央常任、高橋千葉労連副議長など各界から「高裁が認め



左から、新野江東区労連議長、小関団長、岩田全労連副議長、松本千葉労連議長、伊藤東京地評副議長

明治乳業は争議解決せよ

本社包圍大行動の参加者約6000人

10月5日、開催の「明治乳業本社包圍大行動」は、埼玉からバスを任立てるなど首都圏を中心に6000人の方々が参加され、大きく成功させることが出来ました。

また、江口埼労連事務局次長が決議文を朗読し、参加者の大きな拍手で採択されました。

当該の小関争議団団長が、集会成功のお礼とともに「今日の行動を結節点に解決

の道すじを切り開く」と決意を述べました。「東芝の職場を明るくする会」の海老根さんがシユプレヒコウラを務めました。

集会後、東陽公園に移動し、新野江東区労連議長から出発激励挨拶を受け江東区役所までデモ行進を行いました。秋の夜空にシユプレヒコールが響きわたり、沿道の人たちから大きな注目を浴びました。

8月の猛暑の時期から取り組んできましたが、諸団体・支援者各位の皆さんのご協力により成功させることが出来ました。この力を大きなエネルギーに年内から来春にかけて、なお一層運動を広げて行きたいと思

います。

ご協力ありがとうございました。

明治乳業争議団

食の安全と健康を守る運動



基調報告、坂口事務局長

9月29・30日、国民の食料と健康を守る運動全国連絡会主催で「食の安全と食料自給率向上」を目標に、地域の運動発展をめざす(グリーンウェブ)方針討議や、各地の多彩な活動紹介など交流の集いが行われ、明乳争議団を代表して参加し、発言してきました。

民の声の表れ。食と健康・平和を守る共同を強めよう」と主催者挨拶がありました。コメ生産農家からは深刻な現状が告発、今年の生産者米価が大暴落し秋の実りが喜べない、安心して食べられなくなる懸念が広がっている。福島県浜通り代表は「米価の相場を作る全農が一俵(60kg)七千円の概算金提示。農協から前渡し金3千円出されているの

農民連故郷ネットワークの代表は「政府が外国産米を増やし、需要をだぶつかせ市場原理で米価暴落を作り出している。しかし政府備蓄米は9月末現在で88万トン、通常消費の29・5日分しかない。国民の食糧危機と背中合わせの事態にある」等の訴えがされました。

私は明治乳業の実態、先の株主総会で会社の不正行為に携わった労働者の告発を、ガードマンを動員して発言を封じるといふ行為に参加者から一様に驚きの声があがりました。「労働者の権利が守れない企業に食

11・16全労連 東陽公園 争議支援大行動
 みずほ銀行本店裏側です
10:10~10:36
 ご支援よろしく

全国事件都労委
「進行協議期日」
 07年11月19日(月)
 午後3時30分~
 傍聴ご支援を(都庁34階)

団員の横顔

労働組合活動では、山岳部サークルに属し活動、南北アルプスを軸に遠く北海道旭連峰迄出かけ、自然の中で交流を広げていました。自然に向けるカメラアングルは、「みる人が見れば？」心の奥深く訴えるものがあります。特に、モノクロの作品は「展覧」で何回も入選する腕前です。

自然を愛し、職場を大切にしたいから職場代議員として長年活躍、会社の攻撃が強まる中で、同僚票の決選投票で敗れる(残念)。

常任委員としての任務は、団体署名対策部の部長、自らの都労委闘争を含め、奥さんの理解を一身にうけエネルギーに奮闘しています。

昭和33年戸田橋工場(現開東工場)に入社しました。入間市からの通勤は時間を要し、常に読書(本の種類はいろいろ)にゆけり知識を養っていたように感じられました。

都労委闘争への全国からの上京資金にご協力をお願い致します
 郵便振込み番号
00170-7-555867
 加入名
 「食の安全と職場を考える実行委員会」

本社・東陽町駅宣伝
 10月29日(月) 東陽町駅
 午後5時30分~
 11月12日(月) 本社
 午後5時30分~
 ご支援を宜しくお願い

傍聴に「基金の訴え」

都労委闘争への全国からの上京資金にご協力をお願い致します
 郵便振込み番号
00170-7-555867
 加入名
 「食の安全と職場を考える実行委員会」

最高裁での上告受理を勝ち取る闘い

上申書

(厚労省の対応) 運動へのご協力を



裁でも、その点を踏まえて10年以上遡った審査をし、格差の一指は正命令や判決が出されています。控訴人らはこのような高裁判決の法令解釈の誤りや最高裁判例違反などを「上告理由書」

及び「上告受理申立理由書」、行動を行い、「口頭弁論開始」丹波氏の「意見書」にまどめを求めて奮闘しています。提出しました。最高裁は更に運動を前進させるため、非常に不透明であり、何時「上申書」を最高裁に集中する運動を取り組んでいます。からない状況下で、控訴人尚一層のご支援をお願いします。らは毎月の定例宣伝と要請

9・21東京地裁評議所行動 みずほ銀行本店へ要請

がつくように指導しろ、などを採用し、「妥当すると見る余地がある」との判断を示すなど、不当労働行為事件の判断要件を満たすものとなっていきます。しかし、判決は、救済年度（昭和59・60年度）から更に10年以上も遡る時期のことであり「除斥期間の趣旨に反する」との理由を根拠に、「中労委が不当労働行為の該当性を審理しなかつたとしても裁量権行使の範囲であり違法性は無い」とし、自らの訴訟指揮による事実認定と不当労働行為の判断まで放棄したのです。控訴人らは、多年度の至る累積された賃金・職分昇格差別の是正を求めて、単年度を問題にしているのではあり

去る9月21日開催の、東京地裁評議所支援行動の最終メンバーは、明治乳業の筆頭株主である「みずほ銀行」に、争議解決の企業指導を迫る行動として成功しました。

去る9月21日開催の、東京地裁評議所支援行動の最終メンバーは、明治乳業の筆頭株主である「みずほ銀行」に、争議解決の企業指導を迫る行動として成功しました。

明治乳業争議の控訴審判決は、「控訴棄却」の許しがたい結論ですが、その内容は控訴人らの組合活動の集回性を認定し、集団間格差も「無視できない有意な格差」と認定しました。更に、会社の不当労働行為意思について、控訴人らが裏付け資料（職制連絡会のマル秘ノート）を示して立証した、勤務評定に差をつける・差



みずほ銀行本店前

求め、要請行動を継続して来ましたが、不当命令や判決を盾に異常な態度に固執する明治乳業の前に、「銀行としての限界」等をいいわけに、厳しく明治乳業に迫る事を回避し続けてきたのです。しかし、「不当労働行為も差別も無い」との判断を頂いた「等と居直っていた明治乳業も、「無視できない有意な格差」などを認定し

厚労省の対応を批判し、労働運動を前進させる

去る8月10日、明治乳業争議団と支援共闘会議は、厚生労働省医薬食品局に対し「食の『安全・安心』に向け関係諸法令の見直し・整備を求める」要請行動を行いました。要請では、明治乳業の最近の不祥事・不正行為の実態を示し、11項目に及ぶ法令の見直しや、行政の監視・指導体制の強化などの政策提起を行いました。特に、明治乳業株主総会で静岡工場の労働者株主が告発した、「冷凍ホイッ



手前厚労省

導と関係諸法令の見直しを強く求めました。

重大なのは、冷凍製品の「回収製品再利用」を規制する法律規定が全く無い事です。厚生労働省も、「企業モラルや倫理観に依拠してい

るのが実態」と言い切ります。法の弱点に便乗し、「儲ければよし・・・、バレなければ何でも有り」の経営姿勢こそ、不祥事・不正行為が後を断たない背景です。争議団は、提言に基づく法

厚労省（省）の対応を批判し、労働運動を前進させる

厚生労働省（省）の対応を批判し、労働運動を前進させる

前回の第8回調査（7月2日）において中嶋公益委員は、申立人ら提出の準備書面に対する、会社の認否を含む書面提出を求め、それに基いて第1準備書面が提出されました。会社は高裁判決を都合よく解釈し、「そもそも不当労働行為に該当しないが、審理するとしても①除斥期間の趣旨から平成5年度における昇格、昇格決定行為のみが適法な申立である。②人事考課成績は直近の3年間だけを審査すべきである。③審理対象者は32名中の17名と限定



都庁前宣伝、申立人杉山さん

の人事制度の審査については、既に市川事件での労働委員会、地裁、高裁で決着済みの問題としています。申立人らは、高裁判決の分析をもとに具体的論拠に基づく反論を加え、会社の身勝手な主張を論破すると同時に、争点を明確にして実質審理に入りたいと思っています。第一回目の進行協議は、11月19日（月）15時30分とまりました。支援傍聴をお願いします。

池ノ谷忠敏氏の訃報を悼む



長い間、支援共闘会議議長としてお世話になりました池ノ谷忠敏氏が、去る9月23日ご逝去なされました。心から感謝を申し上げますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。